

(様式1)

泉大教政第37号

令和5年4月27日

文部科学大臣 殿

泉大津市長 南出 賢一

義務教育諸学校等の施設費の国庫負担等に関する法律第12条第4項に基づき、下記のとおり施設整備計画を変更したので提出します。

記

1. 施設整備計画の名称

泉大津市公立学校等施設整備計画

2. 計画期間

令和4年度～令和5年度（2年間）

(担当)

泉大津市教育委員会事務局教育部教育政策課

住所：大阪府泉大津市東雲町9番12号

電話：0725-33-1131

(様式2)

3. 施設整備計画の目標

(1) 老朽化対策を図る整備

築後44年の条南小学校において、長寿命化改良工事を実施し、施設の長寿命化を図る。
築後51年の条東小学校において、長寿命化改良工事を実施し、施設の長寿命化を図る。
築後44年の小津中学校において、長寿命化改良工事を実施し、施設の長寿命化を図る。

※個別施設計画等の他の計画において、施設整備計画期間中の老朽化対策のための目標を定めている場合には、当該他の計画を引用することができる項目

(2) 新時代の学びを支える安全・安心な教育環境の確保を図る整備

- ・条東小学校校舎のアスベスト対策工事を実施し、法令適合させ、安全な教育環境を確保する。
- ・旭小学校屋内運動場にて自家発電設備整備工事を実施し、防災機能強化を図り、安全・安心な教育環境を確保する。
- ・東陽中学校において障害児等対策施設整備工事を実施し、段差解消機を取付けることで、障害児の安心・安全な教育環境の確保を図る。
- ・誠風中学校において障害児等対策施設整備工事を実施し、段差解消機を取付けることで、障害児の安心・安全な教育環境の確保を図る。

(3) 教室不足の解消等を図る整備

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

- ・築後50年の東陽中学校において、トイレ改修工事を実施し、トイレ環境の改善を図る。

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

--

4. 域内の義務教育諸学校等施設の整備状況

※地方公共団体において策定・公表する既存の類似計画に同旨記載がある場合には、当該地方公共団体の判断により任意に記載することができる項目

(1) 現在の学校等の整備状況

学校等		学校等
小学校		8 校
中学校		3 校
義務教育学校		校
中等教育学校(前期課程)		校
特別支援学校(小学部及び中学部)		校
幼稚園等(特別支援学校の幼稚部を含む。)		6 園
高等学校等(特別支援学校の高等部及び中等教育学校の後期課程を含む。)		校
教員及び職員のための住宅		戸
学校給食施設	単独校調理場	8 箇所
	共同調理場	箇所
スポーツ施設	学校水泳プール	7 箇所
	学校武道場	箇所
	社会体育施設	1 箇所

(2) 整備に関する計画の策定状況

計画名	策定の有無	策定年月日
個別施設計画 ^{※1}	有	令和3年3月
国土強靱化地域計画 ^{※2}	有	令和4年3月

※1 インフラ長寿命化基本計画(平成25年11月29日)に基づく、個別施設毎の長寿命化計画

なお、『個別施設計画』として策定していない場合でも、個別施設計画に記載すべき事項を他の類似の計画により

確認できる場合(学校施設と他の公共施設とをあわせた計画を策定している場合等)には、「策定済」とすることができることとする。

※2 強くしなやかな国民生活の実現を図るための防災・減災等に資する国土強靱化基本法(平成25年法律第95号)

5. 施設整備計画の目標の達成状況に係る評価に関する事項

計画期間経過後に目標達成度を本市ホームページで公表する。

